

特集 1 <ハイテクセミナー>

将来のエネルギー社会のあるべき姿

主催 (社)生産技術振興協会

共催 (社)大阪大学工業会、NPO法人エコデザインネットワーク

後援 NEDO、近畿経済産業局、大阪商工会議所、公益社団法人自動車技術会関西支部



開会挨拶

司会 / 実行委員長 今中信人

最近、エネルギー問題が深刻化しています。そこで今回のハイテクセミナーは、エコロジー分野を取り上げることにしました。飛行機でアムステルダム空港に近づくと風力発電がたくさん見ることができます。また、スペイン・アンダルシア地方では太陽光、太陽熱の大規模発電所が見られます。一方、日本の成田空港、関西空港上空からは少しだけ風力発電が見られますが、ヨーロッパに比べるとまだまだ少ない感じがします。再生可能エネルギーが日本のエネルギー問題にどの程度貢献するかについては議論の余地があると思いますが、そのことを真剣に考える上でよい機会になればと思い、エコロジーに焦点をあわせた企画をしました。ぜひご堪能いただきたいと思います。



開会挨拶

(社)生産技術振興協会 理事長 野村正勝

本日は84名の方々に集まっていただきました。ありがとうございます。島津マルチホールを毎年無償で提供していただき、島津製作所関西支社長を始め支社の方々には心より御礼を申し上げます。生産技術振興協会は昭和24年に大阪府の認可を得て、大阪大学の先生方の技術を企業の方々にいかにアライアンスしていくかと立ち上がったものです。平成16年に大阪大学は独立行政法人へと移行し、それを契機に私共の仕事も変化していくべきだと数年間取り組んできました。今回のハイテクセミナーは、事業企画委員長の今中先生が赤松先生にその企画を依頼されました。赤松先生は既に1年前に計画を立てられ、そうそうたる講師の方々をお招きできたことは素晴らしいことだと思います。本日のテーマは私自身も興味深いものであり、時宜を得た設定だと思っております。生産技術振興協会はこの他にもいろいろと事業をやっており、12月7日には第2回フレンドシップサロンを開催いたしますので、皆様方にもぜひご参加をいただきたいと思います。本日は最後まで熱心に講演をお聞きいただき、しっかり討論をしていただきたいと思います。ありがとうございました。